



# 3月しらほだい 令和4年3月1日(火)

校訓 やさしく かしこく たくましく



## 「しらっこ大感謝祭」

内灘町立白帆台小学校 校長 岡田 秀

ますます生い茂る、という意味を持つ「弥生」。寒い季節を過ごした草木たちが目を覚まして、芽を膨らませ育ってゆく様です。また、二十四節気では「啓蟄(けいちつ)」と言い、土の中から虫たちが少しづつ這い出てくる頃でもあります。

寒さが和らいできた運動場に飛び出して行ったり、「しらっこ大感謝祭」に向けてがんばったりしている子どもたちの姿と重なります。その「しらっこ大感謝祭」のリハーサルが昨日行われました。

## 1 年生 『はばたけ 6 年生』

一人一人が大きくはっきりした声で、学校生活で6年生にお世話になったことや楽しかった思い出を明るく元気に演じていました。マツケンサンバに合わせて「それ一、それ一、6年生だ」の声は本番でもぴったり揃うでしょう！

2年生 『ありがとうを音楽で！』

バッヂリ揃ったボディーパーカッションで、6年生への感謝の気持ちをリズミカルに表していました。勇気が湧いてくる曲をいろんな楽器を使って演奏。カスタネットでの最後のポーズを本番でもカッコよく決めてくれることでしょう。

## 3年生 『モチモチの木』

エネルギー溢れる3年生が披露していたのは、6年生にとっては懐かしい劇「モチモチの木」。みんなで息をそろえた台詞と動きは見事に決まっています。張りのある歌声が特に印象的な3年生。本番もすごく楽しみです。

## 4年生 『クイズ、ぶれぜん、バラエティー白さま!!』

明るく元気いっぱいの4年生がアイディア満載のクイズ番組をやっていました。ことわざを通して、6年生の素晴らしさを伝えるとともに、これからもがんばってね、の4年生からの熱いメッセージが本番でも届けられるはずです。

## 5年生 『しらっこ廻戦』

6年生から白小リーダーとしてのバトンを譲り受ける5年生。声も態度も規律正しく、5年生らしさが溢れています。響きのある声は、特に立派！そんな子が何人もいて、頼もしさを感じます。本番も更に大きな期待をしています。

## 6年生 『友～旅立ちの時』

ゆずの名曲を今年も心を込めて歌い上げます。2～3名で歌うパート部分には、6年生としての勇気や意気込みを感じました。♪強く強く新たな日々へと旅立つ時♪ 本番は更に熱い思いで歌ってくれることと思います。

本来ならば、全校児童 398 名に加えて保護者や地域の方々にも参観していただき、温かく楽しくそしてにぎやかに開催すべき行事です。しかし、コロナ禍により保護者の参観が叶わず、予定日が2度も延期となり、更に多数の子どもたちが登校できないという事態になってしまいました。時期的にもこれ以上延期することは出来ないという点と、これまでがんばってきた6年生をはじめとする子どもたちに少しでもその思いを發揮する場を設定してあげたいという点を思案し、今回の開催に至りました。お詫び申し上げますと共に、どうぞご理解の程よろしくお願ひします。

## しらっこ大感謝祭に向けて

在校生は6年生へ、6年生は在校生への感謝の気持ちを込めて、これまで一生懸命練習をしてきました。写真は、練習の様子です。

当日の様子は、4日（金）にクロムブックを持ち帰りますのでぜひ御覧ください。



1年生



2年生



3年生



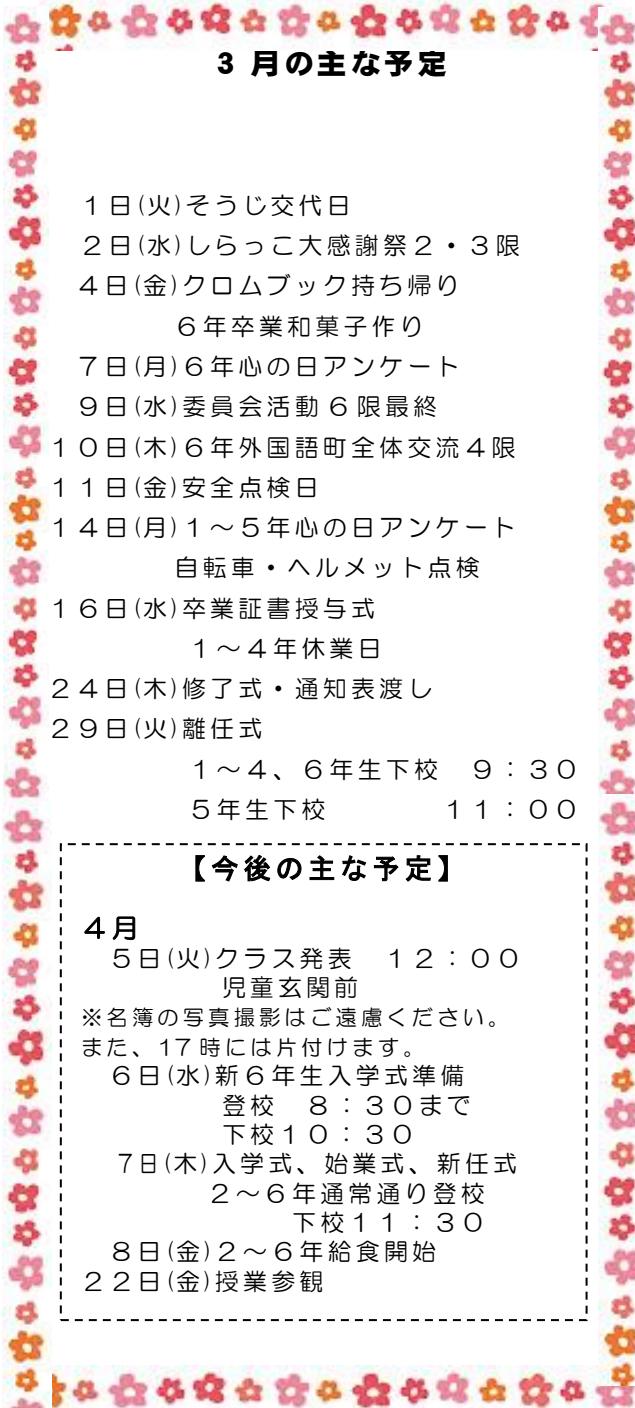
4年生



5年生

## コサージュ作り 6年生

卒業式に向けてコサージュ作りを行いました。  
16日は、この華やかなコサージュを胸に61人が  
巣立ちます。



## 3月の教育センター相談予定

臨床心理士 西本先生[木曜日] 橋本先生[金曜日]

3日(木) 西本先生[13:30, 14:30]

11日(金) 橋本先生[13:30, 14:30] 要予約 町教育センター(076-286-5481)